令和７年８月
福岡市保健所東衛生課

# 夏休み食用油脂工場見学会

福岡市では、食品衛生思想の普及・啓発等を目的とし、毎年８月を「食品衛生月間」と定め、各種行事を行っています。

その一環として、令和７年８月５日、「理研農産化工株式会社福岡工場」（東区箱崎ふ頭）で「夏休み食用油脂工場見学会」を開催しました。

## 工場見学

いつも様々な料理に利用している食用油脂の工場を見学しました。食用油脂が何からどのように作られているのか、説明や体験を通して学習し、工場でサラダ油が瓶詰め・缶詰めにされたり、自動的に箱詰めされたりする様子を見学しました。質問コーナーでは、食品ロスや環境への配慮など様々な質問が参加者から飛び出し、工場の方が丁寧に答えてくださいました。お子様だけでなく、保護者の方も新たな発見を得られたようでした。

## 食中毒予防啓発

ご家庭で具体的に何に気を付けて食中毒のリスクを下げられるかを食中毒予防の三原則「つけない・ふやさない・やっつける」で学びました。特に、食中毒予防の基本である正しい手洗いの方法を練習しました。さらに、福岡市でも多く発生している「アニサキス食中毒」と「カンピロバクター食中毒」についても、どういうものなのか、どうしたらやっつけられるかを学びました。

今回の工場見学会を通して、身近な食品への理解を深め、食中毒予防について学んでいただけたと思います。適切な手順でしっかり手洗いを行い、食中毒を予防しましょう！